

国とともに中小企業の設備投資を強力に後押し！ 中小企業の新規取得設備の固定資産税を 3年間限定で全額ゼロの意向を表明します

平成30年3月2日

京丹後市役所

本市では、本市地域経済を支える中小企業を強力に後押しするため、中小企業が新たに取得する設備にかかる固定資産税（償却資産）を3年間“ゼロ”とする意向を表明いたします。

この措置は、2月9日に閣議決定された「生産性向上特別措置法案」に基づくもので、国では今後3年間で『集中投資期間』と位置付け、中小企業が生産性革命の実現のために新規取得設備の導入を支援する方針が示されことから、本市独自の判断により国とともに実施したいと考えております。

なお、この特例措置を実施するためには、法施行後、市税条例の制定手続きが必要となりますので、今後の市議会での議決を経て正式に決定することとなります。

（参考）

■主な特例措置の内容（予定）

（1）市町村の判断により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロ*になります。本市においては「ゼロ」とする方向で手続きをすすめてまいります。

*課税標準を市町村の条例で定める割合（ゼロ～1/2）を乗じて得た額

（2）固定資産税「ゼロ」の特例措置に該当する事業者等については、中小企業の設備投資を支援する経済産業省の「ものづくり・商業・サービス補助金」等の重点支援（優先採択、補助率の優遇）も検討されています。

■中小企業、小規模事業者の必要な手続き

（1）市が策定する先端設備等の導入促進基本計画に沿って、中小企業、小規模事業者が「先端設備等導入計画」を作成し、市の認定を受けることとなります。

※詳しくは、後日お知らせいたします。

（2）経済産業省の「ものづくり・商業・サービス補助金」等の申請をご検討されている事業者については、別途お問い合わせください。

■参考資料 中小企業庁チラシ

<お問い合わせ先> 京丹後市 商工観光部 商工振興課 ☎0772-69-0440

中小企業の設備投資を支援します!



今通常国会に提出される「生産性向上特別措置法案」において、今後3年間で集中投資期間と位置づけ、中小企業の生産性革命の実現のため、市町村の認定を受けた中小企業の設備投資を支援します。認定を受けた中小企業の設備投資については、臨時・異例の措置として、地方税法において償却資産に係る固定資産税の特例を講じます。

市町村の判断により、新規取得設備の固定資産税が最大3年間ゼロ*になります

*課税標準を市町村の条例で定める割合（ゼロ～1/2）を乗じて得た額とする

【生産性向上特別措置法案】

POINT!

国
(導入促進指針の策定)



市区町村
(導入促進基本計画の策定)



中小企業*
(先端設備等導入計画の策定)

1 生産性向上特別措置法案の成立・施行後「導入促進基本計画」の同意を受けた地域に所在している中小企業が対象

2 年率3%以上の労働生産性の向上を見込む「先端設備等導入計画」の認定を受けた設備投資（詳細下記）が対象

3 固定資産税の特例率をゼロと措置した地域で本措置対象の事業者等は、各種補助金において、その点も加味した優先採択

*中小企業基本法上の中小企業が対象。ただし、固定資産税の特例を利用できるのは、資本金1億円以下の法人等（大企業の子会社を除く）に限ります。

○対象設備（注）市町村により異なる場合があります

商品の生産若しくは販売又は役務の提供の用に供する設備であって、生産性向上に資する指標が旧モデル比で年平均1%以上向上する下記設備

【減価償却資産の種類（最低取得価額／販売開始時期）】

- ◆機械装置（160万円以上／10年以内）
- ◆測定工具及び検査工具（30万円以上／5年以内）
- ◆器具備品（30万円以上／6年以内）
- ◆建物附属設備（償却資産として課税されるものに限る）（60万円以上／14年以内）

○普通交付税の算定上、基準財政収入額の減少額については、市町村の条例で定める割合を用います。

上記制度のお問い合わせ先、
優先採択の対象となる補助金は、裏面をご覧ください

※各支援策は、国会における法案・予算案の成立が前提となります。

お問い合わせ先



対象地域	担当課		連絡先（直通）
北海道	北海道経済産業局	中小企業課	011-709-3140
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	東北経済産業局	経営支援課	022-221-4806
茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野、静岡	関東経済産業局	産業振興課	048-600-0303
岐阜、愛知、三重	中部経済産業局	中小企業課	052-951-2748
富山、石川	電力・ガス事業北陸支局	産業課	076-432-5401
福井、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	近畿経済産業局	中小企業課	06-6966-6023
鳥取、島根、岡山、広島、山口	中国経済産業局	中小企業課	082-224-5661
徳島、香川、愛媛、高知	四国経済産業局	産業振興課	087-811-8523
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	九州経済産業局	中小企業課	092-482-5447
沖縄	沖縄総合事務局	経済産業部 中小企業課	098-866-1755

※上記問い合わせ先については、固定資産税の特例に係る問い合わせ先となります。
各種補助金の問い合わせ先につきましては、各種補助金のHP等をご覧ください。

優先採択の対象となる補助金一覧

本制度に基づき固定資産税ゼロの特例を措置した自治体において、当該特例措置の対象となる事業者等について、その点も加味した優先採択を行います。対象となる補助金は以下となります。各補助金の公募時期等の詳細情報や問い合わせ先等については、各補助金のHP等をご覧ください。

補助事業名	概要
ものづくり・商業・サービス 経営力向上支援事業 (ものづくり・サービス補助金)	中小企業が生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う際の設備投資を支援
小規模事業者持続化補助金 (持続化補助金)	小規模事業者が、商工会・商工会議所と経営計画を作成し、販路開拓等を行う取組を支援
戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン補助金)	中小企業が大学・公設試等と連携して行う研究開発、試作品開発及び販路開拓を支援
サービス等生産性向上 IT導入支援事業 (IT補助金)	中小企業等の生産性向上のため、業務効率化や売上向上に資する簡易的なITツール（ソフトウェア、アプリ、クラウドサービス等）の導入を支援